

令和 3 年度 事業報告書

(自令和 3 年 4 月 1 日 至令和 4 年 3 月 31 日)

令和 4 年 6 月 26 日

特定非営利活動法人 どんぐりネットワーク

所在地 高松市元山町 861 番地 12 号

電話番号 (087) 840-4072

1 事業の成果

・事業全体における概況

当会の令和3年度事業においても新型コロナウイルス感染症の影響を避けることが出来ず、ドングリランドも5～6月は22日間、8～9月の47日間は利用自粛要請が出され、この間のイベントは全て中止や延期となりました。この間のイベントに関連する収入はない状況となりましたが年度の後半においては通常に近い形でのイベントが実施できるようになったことを受けて大きな収入の落ち込みは避けることが出来ました。また利用自粛期間中もドングリランドの施設維持管理を実施し、公園のとしての機能の維持とイベントがいつでも再開できる体制の維持に努めました。残念ながらドングリランドの来園者数は令和2年度に引き続き10,000人を下回る結果となりました。

令和3年度の人事は新たに2名の採用を目指して公募をおこないました。どんぐり銀行臨時支店担当職員1名については適任者がおらず最終的に採用は見送りとなりました。一方で非常勤事務員1名については応募があり書類選考および面接選考を得て12月付で採用となりました。

収支においては年度後半に通常に近い形でのイベント実施があったため見込みに対して九割ほどを達成することが出来ました。ただし広告料及び助成金の獲得には至らずネットワーク独自の収入は依然として苦しい状況は続いております。支出に関しては一部の新規雇用を見送り人件費の支出が減ったことが大きく、加えてイベントの中止に伴い旅費交通費等の支出の減少、収入減に伴う各種経費の節減に努めたことにより見込みより八割ほどの支出に留まりました。その結果、**827,887円の黒字**となったため新たに法人税等の支払が発生します。黒字になりましたが本来支出されるはずの人件費が少なかったことが主な要因です。決して楽観視は出来ない状況です。

・指定管理事業および指定管理自主事業の概況

香川県立森林公園ドングリランド(高松市西植田町)の指定管理者(四期1年目)として、県民参加の森づくりの拠点として、香川県の里山の成り立ちや仕組みを体験・学習できるミュージアムとしての森林公園を目指してボランティアを中心とした管理運営を行いました。

新型コロナウイルスの感染やクラスターの発生を出来る限り避けるための措置を講じたうえでの運営となりましたが、感染状況の悪化により利用自粛を余儀なくされた期間が69日間にもおよび、これを受けて来園者数は8,292人と2年連続で10,000人を下回りました。

229件の自主事業を企画・開催し、一般来園者4,633名、イベント企画等参加者3,659名、計8,292名の方に対し、里山林の自然環境とその活用についての環境学習プログラムの提供を行い、体験の場を

提供しました。

県下の地域や学校・幼稚園へ出向く出前講座は10カ所へ出向き、347名に対しどんぐりを使った工作プログラムの提供を行い、里山を中心とした自然環境への興味関心を引き出す活動も行いました。

・ネットワーク事業の概況

どんぐり銀行臨時支店開設業務を受託しましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により規模を縮小し県下各所のイベント会場、公園、公共施設や小学校15カ所において臨時窓口を開設、838件、19万502個のどんぐり預金の受付を行うと共に、どんぐり銀行の普及啓発活動を行いました。この他にどんぐり出張として、BESS 高松においてクラフト工作や化粧炭作りといった森に親しむためのイベントの運営(3回)を実施しました。

里山林の自然環境の変化を調べるため、ドングリランドのフィールドを活用した環境省里山モニタリング調査(第四期4年目)を引き続き実施しておりますが、令和3年度ははじめてトンボ池でのカエルの産卵が確認されない年となりました。このような里山の変化が分かるデータの蓄積が進んでおりますので、これらのデータの取りまとめもおこなっております。また香川大学農学部の研究支援や香川大学工学部の演習支援を行い、大学での調査研究や教育への協力活動も実施しました。

法人運営では総会が初めてのオンライン形式での実施となりましたが、大きな機械トラブルもなくご参加の皆さまのご協力も頂きながら無事に終えることが出来ました。ただし提示した事業計画については厳しいご意見を賜りましたので、反省点として今後の事業計画の作成に活かしていきます。

令和2年度に引き続き各種研修をはじめ理事会や打合せ、ミーティングも Zoom を活用したオンライン形式で実施する機会が多くなっており、本格的にオンラインツールを導入することも検討しております。

2 事業の実施に関する事項

【活動の種類】

- ㊦ 里山林の要である「どんぐり」をシンボルとした森林整備・造林・育林活動
- ㊧ 人的・組織的な「ネットワーク」形成による里山再生・持続利用
- ㊨ 流域・海洋および農村・都市を含めた生態系の「ネットワーク」を活かした環境教育・地域産業形成
- ㊩ 自然教育・環境整備・野外活動に係わる人材の育成と紹介・派遣
- ㊪ 地域ボランティア、民間団体、企業、行政、研究機関の連携強化・体制整備
- ㊫ 各種活動の企画、事業成果のインターネット広報・出版による教育啓蒙

(1) 特定非営利活動に関する事項

1) 指定管理事業

① 森林公園指定管理活動

活動	事業項目	実施内容	実施回数	参加人数	
森林公園 管理活動	園内維持 管理	◆ドングリランドの施設維持管理	巡回	255	255
		・巡回、草刈り、清掃の実施	草刈り	57	171
		・設備の補修 (園内案内看板や橋の補修)	清掃	113	226

活動	事業項目	実施内容	実施回数	参加人数		
森林公園管理活動	㊦ ㊧ ㊨	ドングリランドの森林管理見直し	◆森づくりプランの勉強会、各ゾーニングの植生調査・森づくりプランの内容勉強会 ・空中写真による植生調査	勉強会	1/2回 (50%)	6名
				植生調査	3/5回 (60%)	3名
	㊩	管理強化	◆DVCにおける感染症対策の実施 ・職員、スタッフの感染症対策 (マスク着用、手指消毒、手洗い) ・来園者の感染症対策 (マスク着用、手指消毒、手洗い、検温) ・クラスター対策 (三密回避、換気)	職員、スタッフ対策	随時	全職員、スタッフ
				来園者対策	随時	8,292名
				クラスター対策	229回	3,659名
	㊦ ㊧ ㊩	運営会議	◆定例職員会議の実施 ・業務の進捗状況の確認、情報共有 ・新型コロナの県内流行状況の共有 ・月収支の情報共有 ・その他の情報共有、意見集約		12/12回	62名
	㊧ ㊨ ㊩	活用推進会議	◆活用推進会議の実施 ・施設利用の予定確認、日程の調整 ・施設への要望の聞き取り (令和4年2月17日実施)		1/1回	7名
	㊨ ㊩	図書管理(新規)	◆図書の補修・入替の実施 ・傷んだ図鑑の補修 ・新たな図書の入れ替え	補修	1/2回	3名
入替				1/1回	2名	
広報活動	㊨ ㊩ ㊫	◆記事投稿、メディア取材対応 ・HP 月平均のアクセス数:967 (繁忙期:約1800、その他:600~1000) ・Facebook 月平均のページビュー数: (繁忙期:30~60、その他:10前後) ・取材協力:四国新聞、イオンマガジン、わははネット ・ラジオ出演 RNC ラジオ、毎月第三金曜日 10:30~	ホームページへの記事投稿	31回	93名	
			Facebook への記事投稿	73回	92名	
			取材協力	4回	5名	
			ラジオ出演	12回	12名	

②森づくり活動の支援

活動		事業項目	実施内容	実施回数	参加人数
森づくり支援活動	① ② ③	活動団体支援	◆機材等の貸し出し ・貸出実績 森林整備機材 (ノコギリ、クワ、スコップなど) その他(輪尺など)	森林整備機材 7回	7名
			その他 8回	8名	

2) 指定管理自主事業

① 里山林整備活動

活動		事業項目	実施内容	実施回数	参加人数
里山林整備活動	⑦ ⑧ ⑨ ⑩	SATOYAMA体験	◆ドングリランドの森づくり (新型コロナによる自粛:2回) 森林や竹林の整備体験、クラフト工作、シイタケの植菌など	9/11回 (82%)	213名
			◆ドングリアウルの森林整備 (新型コロナによる自粛:なし) 竹の除伐・間伐・枯死木の伐倒、歩道整備	41/40回 (103%)	162名
里山林整備活動	⑦ ⑧ ⑩	ボランティア活動	◆どんぐりリリースの草花管理 (新型コロナによる自粛:2回) 花壇の整備、除草、施肥など	10/12回 (83%)	24名

②環境教育活動

活動		事業項目	実施内容	実施回数	参加人数
どんぐり銀行普及啓発活動	⑪ ⑫	どんぐり銀行窓口運営	◆ドングリランド支店の運営 窓口での預入、払い戻し等の預金活動 (預入回数:179,025回)	4月1日～ 12月3日	1,437名
			◆森であそぼ (新型コロナによる自粛:2回) 自分達で遊びを見つける里山プレイパーク体験 農作業体験	2/4回 (50%)	56名
どんぐり学校活動(環境教育)	⑬ ⑭ ⑮	野遊び体験	◆里山まるごとキャンプ・デイキャンプ (新型コロナによる自粛:2回) テント泊体験、森遊び、野外料理など 新型コロナの影響によりデイキャンプのみ実施	1/3回 (33%)	12名

次ページへ続く

活動	事業項目	実施内容	実施回数	参加人数	
どんぐり学 校活動 (環境教育)	㊦	里山自然観察 体験	◆むしむし探検隊 (新型コロナによる自粛:3回) ドングリランドでの昆虫採集と本格的な標本作り	1/4回 (25%)	11名
		里山文化体験	◆森の音楽教室 (新型コロナによる自粛:3回) ・実施イベント:門松づくり ・中止イベント:タケノコ掘り、ホタル見会、春の七草粥	1/4回 (33%)	34名
		里山の魅力発 見	◆森であれこれワークショップ ・トレイルラン、クラフト工作、物品販売など	1/1回 (100%)	288名
		不法投棄・環 境美化	◆ドングリランドのクリーン作戦 ・ゴミパトロール、落ち葉掃除	1/1回 (100%)	19名
		夏休み企画	◆夏休み宿題教室 ・竹細工教室(竹のリコーダーづくり) ・中止イベント:ドングリランドの図鑑作り	1/2回 (50%)	13名
		ドングリランド 自然体験	◆遠足や校外学習などの受け入れ 教育機関、各種団体への自然観察プログラム、クラフ ト制作プログラムの提供 ・教育機関(幼稚園、小学校等):14回 ・各種団体(子ども会):4回	18回	1,027名
		企業利用支援	◆受け入れ体制整備 ・企業利用に向けた受け入れ体制の整備 ・利用希望企業の視察、打合せ	2回	8名
		出張環境学習	◆どんぐりくらぶ (新型コロナによりどんぐりくらぶのみ実施) 里山の自然や森の手入れのお話、自然素材のクラフ ト制作プログラムの提供	10/10回 (100%)	347名
		森の親子広場	◆自然の中での子育て体験 森のようちえんお山歩隊との協働 (新型コロナによる自粛:8回) ・森遊びや食体験の実施	32/40回 (80%)	1,003名
	㊦ ㊧	森林整備技術 習得講座	◆森のあれこれ塾 森林整備機材の取り扱い、実践技術の講習 ・刈払機講習会 ・チェーンソー講習会	2/2回 (100%)	21名
		健康利用促進	◆受け入れ体制の検討 ・利用希望団体の受け入れ体制の検討	1回	2名

3) どんぐりネットワーク事業

① 組織強化プロジェクト

活動	事業項目	内容	実施回数	参加人数
組織力向上活動	組織基盤整備	◆外部専門家による研修 ・組織基盤強化サポート研修の受講	2回	2名
	ガバナンス強化	◆規定等の見直し ・就業規則、賃金規定の見直し ・職員福利厚生制度の再検討	4回	6名
	木村等どじょう基金準備委員会	◆木村等どじょう基金の設立準備 ・広告カテゴリーの整理 ・オンラインによる募集体制の検討	4回	8名
組織運営維持管理活動	総会	◆令和3年度総会の開催 ・オンライン総会の開催(令和3年5月27日)	1/1回 (100%)	9名
	理事会	◆理事会の開催 ・第1回～第5回理事会の開催 ・メール審議の実施	7/4回 (175%)	14名
	連絡会	◆連絡会の開催 ・第1回～第7回連絡会の開催	7回	14名
	組織検討ミーティング	◆組織運営の中間分析 ・運営課題の洗い出し ・経理分析	3回	5名

① 人材育成活動

活動	事業項目	内容	実施回数	参加人数
次世代育成活動	会員育成	◆講習会、研修会の実施 (新型コロナにより資料配布のみ) ・どんぐり銀行講習の実施	1回	4名
	森人育成	◆森林整備ボランティアのための技術講習 ・機材操作方法、メンテナンスの講習	8回	32名
	ガイド養成(新規)	◆ガイド養成講座の実施 ・森林ガイド養成のための講座実施	4/4回 (100%)	47名
	インターシップ	◆大学生向けインターシップの企画運営 (新型コロナにより事前研修のみ) ・香大生向けインターシップの実施	1回	3名
	会員活動支援	◆会員の活動支援 ・会員活動の広報支援	2回	3名

① 環境教育活動(150,000 円)

活動	事業項目	内容	実施回数	参加人数
どんぐり学校活動 (環境教育)	㊦ ㊥ 各種イベント 運営	◆みどりの学校講座の運営 ・自然観察、竹林整備等の講座の実施	8/10回 (80%)	102名
	㊦ ㊥ 講師派遣 (どんぐり出張)	◆各種団体への講師派遣 ・BESS 高松出前講座(3/3回)	3回	32名
	㊦ ㊥ ㊧ 環境教育 プログラム 検討 (新規)	◆プログラム内容の再検討 ・プログラムの見直し ・その他の環境教育に関わる見直し	2回	3名
	㊦ ㊥ 早明浦交流 プロジェクト	◆早明浦交流プロジェクトの打ち合せ (水源の森ツアーは新型コロナのため中止) ・県とのプロジェクト実施方針の打ち合せ	1回	4名
	㊦ ㊥ 環境負荷軽 減活動	◆不法投棄者調査パトロール隊出発式への 参加 (新型コロナの感染状況により中止)	0/1回 (0%)	(-)
	㊦ ㊥ どんぐり銀行 普及支援	◆臨時支店開設 (県との契約により15回開設とどんぐり回収) ・県下各所での出張窓口開設、どんぐり回収 公園などでの開設:12回 商業施設での開設:1回 小学校での開設:2回 (預入個数:190, 502個)	16回	838名
		◆どんぐり銀行オープン行事の実施 ・どんぐり銀行のオープンを記念するイベント の実施	1/1回 (100%)	21名

④里山調査研究活動(50,000円)

活動	事業項目	内容	実施回数	参加人数	
生物多様性 調査活動	① ② ③ ④ 里山 モニタリ ング調査 (通称:里モ ニ)	◆里モニ調査の実施、結果報告 里山の生き物調査(4年目) ・植物相(4月～3月):中止4回 ・哺乳類(5月～10月) ・鳥類(12月～1月、5月～6月) :中止2回 ・カエル類(1～3月)	植物相	8/12回 (66%)	42名
			哺乳類	10/12 回 (83%)	11名
			鳥類	10/12 回 (83%)	10名
			カエル類	8/8回 (100%)	12名
	⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 現存植生 調査 (新規)	◆空中写真による現存植生の把握 ・空中写真による植生の把握	3/6回 (50%)	3名	
調査研究 普及啓発活動	① ② ③ ④ 調査データ ベース構築 (新規)	◆生物調査結果のとりまとめ ・里モニ調査結果のとりまとめ	2回	2名	
	⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 調査研究支 援	◆香川大学農学部研究地の維持管理 ・巡回:10回、支障木撤去:2回 ◆大学等の研究機関の受け入れ ・香大工学部の演習受け入れ:2回	16回	23名	
	⑨ ⑩ ⑪ ⑫ 調査員発掘	◆一般向けイベントの実施 『動物のフィールドサインを探そう』の実施	1/1回 (100%)	14名	

① 交流活動 (10,000円)

活動	事業項目	内容	実施回数	参加人数
	① ② ③ ④ 森林づくり活 動推進	◆各種会議、セミナーなどへの参加 ・県民参加の森づくり連絡会議への参加	2回	2名
	⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ネットワー ク 形成	◆各種展示会、シンポジウム等への参加 ・高松市環境活動展への出展	1回	2名

② 情報発信(50,000円)

活動	事業項目	内容	実施回数	参加人数	
広報促進活動	広報大作戦	◆HP、SNS等への記事投稿 ・ ◆マスコミへの取材対応 ・イオンマガジンの取材対応 ・ケーブルテレビの取材対応	HPへの記事投稿	29回	35名
		◆チラシ、会報の配布 ・BESS高松へのチラシ配布 ・コープへの会報配布	Facebookへの記事投稿	30回	30名
			取材協力	3回	5名
	会報誌発行	◆会報誌の発行、配布 ・会報誌の発行 ・会員などへの配布	4/4回 (100%)	8名	
	⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	ホームページ管理委員会	◆HPおよびSNS等への情報発信内容の検討 ・記事内容の検討 ・情報発信の規程見直し	2回	4名
会報編集委員会	◆会報記事の企画編集 ・記事内容の企画 ・会報の編集 (7月8日、9日、8月26日、31日、11月26日、29日、2月23日、3月4日)	8回	10名		
イベント情報発信強化(新規)	◆どんぐり学校のカテゴリー整備など ・既存のイベントのカテゴリー分け 「楽しむ」「知る」「つくる」「守る」の4つ ・チラシ配布協力の要請 (新規施設の獲得には至らず)	3回	4名		

(2) 社員総会及び理事会、その他会議の開催状況

① 社員総会(開催日時、出席状況、審議及び議決内容)

令和3年5月30日(日)13時00分から16時30分 Web会議ツール(Zoom)にて開催

正会員総数124名のうち出席者74名(Web出席者9名・委任状提出者65名)

- 1) 令和2年度事業報告及び活動計算書報告 2) 令和3年度事業計画書(案)及び活動予算書(案)
- 3) 第11期役員改選 4) 定款一部改訂

について審議し、令和3年度事業計画書(案)の一部事業の取下げ(その他議案は原案通り)にて承認を得ました。

②理事会(開催日時、出席状況、審議及び議決内容)

1) 第一回通常理事会

令和3年4月16日(土)13時50分から17時00分 ドングリランドビジターセンター学習室にて開催

理事3名中出席者3名 陪席者1名

令和2年度事業報告および決算見込み、令和3年度事業案および予算案、役員改選、定款改訂案(Web会議等の追記)について審議

2) 第二回通常理事会

令和3年7月4日(日)13時30分から17時00分 ドングリランドビジターセンター学習室にて開催
理事3名中出席者2名 委任状提出者1名 陪席者1名

令和3年度第22回総会議案書の修正、職員公募などについて審議

3) 第三回通常理事会

令和3年12月15日(水)16時15分から17時50分 Web会議ツール(Zoom)にて開催

理事3名中出席者2名 委任状提出者1名 陪席者1名

メール審議の追認(非常勤事務員の採用、理事統括への手当支給方法)、指定管理常勤職員退職に伴う職員補充、事務所の住所移転などについて審議

4) 第四回通常理事会

令和4年3月5日(土)15時40分から17時00分 ドングリランドビジターセンター学習室にて開催
理事3名中出席者3名 陪席者1名

令和3年度決算見込み、令和4年度事業計画案及び予算案などについて審議

5) 第五回通常理事会

令和4年3月26日(月)13時40分から17時00分 ドングリランドビジターセンター学習室にて開催
理事3名中出席者2名 委任状提出者1名 陪席者1名

令和4年度役員・職員体制、令和4年度職員雇用、令和4事業計画案及び予算案について審議

③その他会議

1) 連絡会

各部提案事項や検討課題について検討を行いました。(7月4日、8月25日、10月7日、12月15日、1月28日、3月5日、3月26日 計7回開催)

2) 運営会議

ドングリランドの円滑な管理・運営のために毎月1回職員会議を行いました。(計12回開催)

3) 活用推進会議

各事業の担当者が集まって、施設利用予定や時期の確認、日程の調整等を行い、次年度のドングリランド事業計画や利用促進について話し合いを行いました。

(令和4年2月17日開催)

4) 会報編集委員会

令和3年度どんぐりネットワーク会報誌「自然の中へ」の発行について、編集会議を行いました。
(7月8日、9日、8月26日、31日、11月26日、29日、2月23日、3月4日の計8回開催)

(3)助成金・補助金事業

実施期間	助成金・補助金名 および助成団体	事業内容	金額
令和3年度はありません			
合計		なし	

(4)寄付金・協賛金

日付	企業・団体名	事業名	金額
令和3年7月18日 令和3年12月19日 令和4年3月27日	BESS フォレストクラブ	支援寄付金	300,000円
令和3年12月27日	森であれこれワークショップ 実行委員会※	森であれこれワークショップ	720円
令和2年4月1日～令 和3年3月31日	個人4名様より	(-)	4,000円
合計		304,720円(前年比128%)	

※森であれこれワークショップ実行委員会とは事業の実施に当たり、会員有志で構成された実行委員会の事です

(5)受託・出張事業

実施期間	依頼団体等	事業内容	実施場所
令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	香川県 (環境森林部みどり整備課)	「県立森林公園指定管理業務」 公園の維持管理と利用促進 (令和3年～令和8年・5年間)	ドングリランド (高松市)
令和3年10月6日～ 令和3年12月17日	香川県 (環境森林部環境政策課)	「体験型環境学習プログラム実施事業」 環境学習プログラム講師派遣 (全10回)	県下小学校、 幼稚園など
令和3年6月16日～ 令和4年1月31日	香川県 (環境森林部みどり整備 課)	「どんぐり銀行臨時支店開設等業務」 預金窓口開設の企画・運営 (全15回)	県下各所
令和3年6月26日～ 令和4年3月21日	香川県 (環境森林部みどり整備 課)	「みどりの学校委託事業」 環境学習イベントの企画・運営 (全13回)	ドングリランド (高松市)
令和3年7月18日 令和3年12月19日 令和4年3月27日	BESS フォレストクラブ	クラフト工作等講師派遣	BESS 高松 (高松市)
令和3年10月27日	高松市西植田小学校	環境学習授業への講師派遣 (5・6年生22名・1時間)	植田小学校 (高松市)

次ページへ続く

実施期間	依頼団体等	事業内容	実施場所
令和3年10月28日	高松市西植田小学校	竹林整備への講師派遣 (5・6年生22名・2時間半)	ドングリランド (高松市)
令和3年10月30日	日本財団	竹林整備等講師派遣	五色台ビジターセンター (坂出市)

(6) 研修・視察などへの参加

実施期間	主催	研修名	実施場所
令和3年6月28日	日本年金機構	算定基礎届事務説明会	オンライン
令和3年6月30日	大阪府立環境農林水産総合研究所	緑化技術研修会	オンライン
令和3年9月14日	富士フィルムビジネスイノベーション(株)	電子帳簿保存法の大幅改正！いま企業が取り組むべき電子化のポイント	オンライン
令和3年9月17日 令和3年9月24日	日本NPOセンター	組織基盤強化サポート研修	オンライン

(7) シンポジウム・セミナー・交流会等への参加

実施期間	主催	事業名	実施場所
令和3年10月21日 ～10月27日	高松市 (環境保全推進課)	高松市環境活動展	IDEKO 瓦町 (高松市)

(8) 外部会議への出席

実施期間	主催	会議名	実施場所
令和3年5月21日	香川県 (環境森林部みどり整備課)	令和3年度第1回香川県環境審議会 自然部会	書面開催
令和3年6月18日	香川県 (環境森林部環境政策課)	第31回環境影響評価技術審査会	香川用水資料館 (高松市)
令和3年7月29日	香川県 (環境森林部環境政策課)	第32回環境影響評価技術審査会	アイパル香川 (高松市)
令和3年8月13日	香川県 (環境森林部みどり整備課)	令和3年度第2回香川県環境審議会 自然部会	書面開催
令和3年11月26日	高松市 (環境総務課)	令和3年度第1回高松市地球温暖化 対策実行計画推進協議会	オンライン

次ページへ続く

実施期間	主催	会議名	実施場所
令和3年12月23日	香川県 (環境森林部みどり整備課)	令和3年度第3回香川県環境審議会 自然部会	社会福祉総合センター (高松市)
令和4年1月13日	香川県 (環境森林部みどり整備課)	第2回県民参加の森づくり連絡会議	香川県庁 (高松市)
令和4年1月19日	高松市 (環境総務課)	令和3年度第2回高松市地球温暖化 対策実行計画推進協議会	オンライン
令和4年2月8日	香川県ユニセフ協会	第12回評議員会	社会福祉総合センター (高松市)
令和4年3月30日	かがわ森林・山村多面的 機能発揮対策協議会	第1回かがわ森林・山村多面的機能 発揮対策協議会	森林組合連合会 (高松市)

※外部会議出席は、香川森林ボランティアネットワーク(Kagawa Forest Volunteer Network:KFDVN)登録団体として、または各種外部委員会の委員として主催者から出席を求められた会議への出席状況を記載しています。

(9) 各種外部委員等

委員会名	委任者	委任期間	委員氏名
ユニセフ評議員会	香川県ユニセフ協会	令和3年1月1日～ 令和5年12月31日(2年間)	小林 剛 (理事・会長)
香川県環境審議会	香川県 (環境森林部環境政策課)	令和2年7月15日～ 令和4年7月14日(2年間)	土手美恵 (理事・副会長)
香川県環境審議会 自然環境部会			
香川県土地利用審査会	香川県 (環境森林部みどり整備課)	令和元年11月8日～ 令和4年11月7日(3年間)	土手美恵 (理事・副会長)
香川県環境影響評価 技術審査会	香川県 (環境森林部環境政策課)	令和3年4月22日～ 令和5年4月21日(2年間)	土手美恵 (理事・副会長)
高松市地球温暖化対策 実施計画推進協議会	高松市 (環境総務課)	令和元年10月13日～ 令和3年10月12日(2年間)	土手美恵 (理事・副会長)
		令和3年10月13日～ 令和5年10月12日(2年間)	
かがわ森林・山村 多面的機能発揮対策 協議会	かがわ森林・山村多面的 機能発揮対策協議会	令和3年6月25日～ 令和5年3月31日(2年間)	土手美恵 (理事・副会長)

(9)表彰・受賞・感謝状など：実績はありません